



家畜に感謝の気持ちを



家畜感謝祭が6月9日に開催されました。こちらは畜魂祭とも呼ばれ、人のために犠牲となった牛や豚などの家畜に供養と恵みを感謝するのが目的です。

豊頃町サポートセンターにある「家畜感謝之碑」の前に約30名ほどが集まり、茂岩神社宮司のおはらい後、出席者の玉串奉てんを行いました。豊頃町農業協同組合や豊頃町酪農振興会などの各代表が参列し、家畜への供養と感謝を祈りました。

える夢キッズ開講式



今年初めての「える夢キッズ」が6月3日に開催されました。この日は農業体験を午後に控え、午前中は、開講式や参加者の自己紹介などを行なった後、植える野菜について事前学習を行いました。

午後からJA豊頃町試験圃場にてまきつけ体験を行い、じゃがいもやスイートコーン、枝豆の種をまきました。育った作物は8月下旬に収穫される予定です。

当日は天気あまり良くなく寒いなかの作業でしたが、これから収穫できる野菜を子どもたちは心待ちにしている様子でした。学校ではできない体験ができたことで、「とても楽しかった」と感想が聞かれました。

消防団連合演習



5月29日、十勝川河川敷広場での豊頃町消防団連合演習が行われ、豊頃消防団(石田哲郎団長)の団員ら約50名が参加し、訓練の成果を披露しました。

この演習では、道具の正しい使い方や団員らの団結を見るもので、各分団による小隊訓練のほか、小型ポンプ操法、一斉放水を行い、その後の分列行進では団員らが茂岩市街を練り歩きました。

前日の雨により、足元あまり良くはなかったものの、訓練の成果が十分に発揮された演習でした。

種子馬鈴薯施設安全祈願祭



「種子馬鈴薯選別貯蔵施設」新設工事の安全祈願祭が5月26日に、幌岡にある野菜選果場にて行われました。

豊頃町農業協同組合(山口良一組合長)をはじめ、農業組合関係者、工事関係者等が出席しました。当施設は、平成28年度産地パワーアップ事業の一環で、年内の完成を目指し建設されます。

今まで、町JAの管理する種イモは、施設の老朽化から種イモの品質劣化などの課題がありましたが、完成後は良質な種イモを貯蔵し供給できるようになります。

出前行政相談懇談会



6月9日、出前行政相談懇談会が十弗生涯教室に参加する約30名に向けて、十弗農業センターで開催されました。石呂良雄相談員をはじめ、総務省釧路行政評価分室から2名の職員を迎え、行政相談とはどういうものか、具体的な事例を含め、わかりやすく勉強することができました。

豊頃町であった相談事例では、古くなった標識を改善した例など、行政相談を通じて身近な不便さが解消されることに熱心に耳を傾けていました。

6月16日には民生・児童委員に向けて、11月には豊頃生涯教室参加者に向けて同懇談会が実施される予定です。

商工会青年部が清掃活動



茂岩入口駐車場付近で豊頃町商工会青年部(澁佐圭部長)による清掃活動が6月5日に行われました。

この清掃活動は全国統一事業『「絆」感謝運動』として、全国1,700ある商工会青年部が一斉に取り組む活動の一つです。地域貢献や福祉活動を通して、青年部と地域との絆、青年部員同士の絆を確認し合い、地域へ感謝することを目的としています。豊頃町商工会青年部ではこの運動の一環として、清掃活動を毎年行っています。

花壇整備と旗の波作戦



6月3日、豊頃地域づくり協議会(相澤和幸会長)は、豊頃旭町の国道38号と道道72号交差点付近にある花壇に、花の苗を植えました。

当日は午前8時からスコップなどを片手に集まった地区の住民ら約30人が、肌寒い天気の中、花壇に丁寧に花を植えていました。花壇整備終了後



には、参加者が国道38号沿いに立って「旗の波作戦」を展開し、道行くドライバーに対して旗を振りながら安全運転を呼びかけました。

観光シーズンを前に清掃活動



5月27日、本格的な観光シーズンを前に町観光協会による、大津漁港、長節湖、湧洞湖周辺のごみ拾いを行いました。

この日は曇り空でしたが、町観光協会をはじめ、町内の農協、漁協、森林組合、町商工会、町、十勝総合振興局の職員ら約150名が参加し、清掃活動を行いました。



ごみの中には生活ごみも含まれており、約1時間ほどで拾い集められたごみの量は、約1トンでした。

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

▽はるにれは見ていた
広報とよころ

社協だより

社協だより

役場だより

役場だより

